

## e ラーニングカスタム化コンテンツの設計と開発 日本

### 1. 適用範囲

このサービス（以下「本サービス」）では、技術に基づく手段を介して、学習コンテンツを配布するためのカスタム化したソリューションを顧客に提供します。Sun は顧客と連携して、顧客のコンテンツのニーズを分析し、技術に基づくコンテンツを設計、開発、配布します。本サービスの適用範囲は、評価と合意を経た後、設計計画（以下「本計画」）として文書化されます。Sun は、本サービスのいずれのバージョンにおいても、ハードウェアまたはソフトウェア製品を提供することは一切ありません。本サービスにおいて Sun が約諾または納品する作業と提供物は、本サービスリストに明示的に記載されたものだけに限ります。

### 2. 作業と提供物

#### • アプローチ

- 第 1 段階：コンテンツの分析
- 第 2 段階：コンテンツの設計
- 第 3 段階：コンテンツの開発
- 第 4 段階：最終提供物のテスト
- 第 5 段階：コンテンツの最終的な納品

**第 1 段階：コンテンツの分析。** Sun は、顧客側のプロジェクトマネージャ（以下「顧客側プロジェクトマネージャ」）と連携して、コンテンツの要件の定義を助けるために顧客の追加情報を収集し、すべてのチームメンバーとともに発足会議を企画し、作業の構成明細を作成します。Sun は、顧客と Sun の相互同意に基づき、必要な分析セッションを行って、本計画を作成します。

**第 2 段階：コンテンツの設計。** Sun は、ストーリーボードを作成します。ストーリーボードには、学習コンテンツ、メディア要素、制作チームのための開発指示が含まれます。Sun は、ストーリーボードにコンテンツが正しく反映されるように、対象項目に関する顧客側の担当者と連携して作業します。

**第 3 段階：コンテンツの開発。** Sun は、ストーリーボードに記載されたガイドラインに沿ってコンテンツを開発し、ストーリーボードで指示されたメディア要素（グラフィック、ビデオ、オーディオ、Flash アニメーション）を構築し、こうした要素を最終的なコンテンツに統合します。

**第 4 段階：最終的なコンテンツの確認。** Sun は、コンテンツが本計画に記載された要件を満たしていることを確認します。顧客は、最終的なレビューのためにコンテンツを受け取ります。ここで、顧客は本計画に沿うようにコンテンツを変更するよう要求することができます。顧客に提供されるレビューサイクルは 1 回だけです。

**第 5 段階：コンテンツの最終的な納品。** Sun は、本計画の合意に基づき、コンテンツを顧客に納品します。

### 3. 顧客側の責務

- 顧客は、Sun がサービスを完成するために必要とするコンテンツ情報、指示、指針を滞りなく提供するため、対象項目の担当者を指定します。
- 顧客は、以下の職務を担当する顧客側プロジェクトマネージャを任命します。
  - プロジェクトを滞りなく進行するために、Sun の要求に従って、顧客側のチームメンバーに指示と指針を与えます。
  - Sun が本サービスリストに記載された作業を遂行できるように、Sun が必要とする情報とリソースを滞りなく提供します。

- 本サービスの期間中、Sun の要求に従い、また Sun が要求するときに、務めて社内において、対応の時間をつくるものとします。

顧客側プロジェクトマネージャは、本サービスの結果として作成されたすべての提供物を受け取る責任者となります。

- 顧客は、Sun の要求に従って、以下の項目を Sun に提供します。
  - 関連する文書のコピー
  - 十分な作業スペースと、電話、コピー機、ファクス、会議室、印刷機器の使用（オンサイト訪問時）
  - 顧客企業の主要人物との面会
  - 必要に応じた施設へのアクセスと、関連する内部および外部のシステムへのアクセス
- 顧客は、このサービスの提供に際し、サードパーティーのソフトウェア、製品、機器、その他のマテリアルに Sun が接触するために必要なすべてのライセンス、認証、同意、許可を、顧客がサードパーティーから取得したことを表明および保証します。

#### 4. 前提と依頼事項

Sun は、以下の前提、および本サービスリストの別の場所に記載された前提に基づき、本サービスを遂行します。前提のいずれかが不相当または不完全である場合、または顧客が本サービスリストに記載された顧客の責任のいずれかを果たさない場合は、Sun は本サービスの価格、範囲、またはスケジュールを変更する権利を保持します。

- 顧客の担当プロジェクトマネージャとともに業務を遂行するため、Sun のプロジェクトマネージャが 1 人任命されます。Sun のプロジェクトマネージャは、リソースをスケジュールすること、プロジェクトのアクティビティと提供物が本サービスリストに記載された範囲内であることを確認することなど、すべてのアクティビティの調整に一義的な責任を担い、また本サービスにおける Sun の担当窓口となります。
- Sun のスタッフをサポートするために割り当てられた顧客のスタッフは、その責任分野において十分なトレーニングを受けた人材でなければなりません。
- 本サービスは、Sun の現地オフィスの通常業務時間内に行われます。祝祭日には業務は行われません。
- サービススケジュールの予定は、利用可能な情報に基づく Sun の最善の技術的判断を表します。本サービスの実際の期間には変動があります。
- Sun は、Sun が適切と認める役割において、請負業者を使用する権利を保持します。
- 本サービスは、両者が受け入れることのできる日付に開始するものとします。
- 本サービスおよび本計画において納品されるすべてのコンテンツは、Sun の提供物であると見なされます。
- 本サービスリストに記載された提供物は、納品時に顧客に受け入れられたものと見なされます。
- 提供物には、Sun の機密情報および占有情報が含まれる場合があります。こうした情報の使用と開示は、顧客と Sun の間で取り交わされた下記のサービス契約の規定に従って制限されます。
- Sun が顧客の施設への訪問が必要であると判断した場合には、追加の旅費および宿泊費が発生する可能性があります。
- 本サービスの料金は返金不可であり、発注の時点での該当する Sun の価格設定に基づきます。Sun は、顧客が承認した予算を超過することを避けるため、本サービスを中止する可能性があります。この場合、Sun は顧客に事前に通知し、進行状況に関わらず顧客になんらかの提供物を提出するために適切な努力を図ります。
- Sun は提供物を英語でのみ提供します。

## 5. 変更管理

変更管理（以下「本変更管理」）の目的は以下のとおりです。

- 範囲の変更がプロジェクトのスケジュール、リソース、価格に与える影響を査定します。
- 本サービスリストの変更を実行するにあたって、それを許可するための公式な手段を提供します。
- 本サービスリストにおけるすべての重大な変更に関するプロジェクト監査記録を提供します。

顧客が本サービスリストの範囲内で重大な変更（以下「本変更」）を要求した場合は、Sun と顧客企業は以下に示す変更管理プロセスを通して本変更を検討します。重大な変更かどうかは、Sun の裁量によって決定されます。

変更が重大であると Sun が判断したとき、Sun は Sun の規定の変更要求用紙（以下「本用紙」）に記入し、記入済みの本用紙を顧客に提出します。Sun が本変更を実行する前に、Sun と顧客の両者が、本サービスリストにおいて本変更が本サービスのスケジュール、リソース、価格に与える影響など、本用紙に詳述された本変更を書面で承認します。顧客が本用紙に記載された本変更を受け入れたとき、本用紙に署名し、これを Sun に返却し、発注書を修正し、本変更に関連する追加料金に関しては新しい発注書を発行し、または Sun が要求に従って支払に関するその他の文書を提供します。本用紙に記載された本変更が受け入れられたとき、本変更は、本サービスリストにおいて Sun が納品する本サービスに適用されます。顧客が本用紙に記載された本変更（スケジュール、リソース、または価格への影響を含む）を受け入れない場合は、両者は本サービスリストにおける本サービスに関し、ここに記載された内容に従って両者の義務を果たすものとします。

上記の本サービスを顧客が Sun から購入する場合は、顧客が Sun と結んだサービス契約の条項および提供物に伴うその他すべての補足ライセンス条項に参照かつ準拠しながら、本サービスリストが組み入れられます。Sun との既存のサービス契約が存在し、本サービスに対する顧客の発注書または電子通信による発注を受諾した旨の注文確認証を顧客が受け取るまでは、Sun は本サービスリストに記載されている同サービスを遂行する義務はありません。本サービスリストは、Sun からの申し出、または Sun との契約を招請するものではありません。サービスの内容は入手不可の場合もあり、地域によって異なる可能性もあります。特に記載がある場合を除き、本サービスリストに記載された本サービスは、上に示された国でのみ利用可能です。本サービスリストにおける「顧客」という表記は、Sun と本契約を結ぶ当事者を指し示します。こうした当事者は、本契約において「顧客」、「顧客企業」、またはその他の適切な用語で指し示される可能性があります。

最終更新日：2003 年 5 月 8 日